



TOKYO
SHIMBASHI
ROTARY CLUB
JAPAN
2018/19



国際ロータリー2750地区
東京新橋ロータリークラブ

A City Alive with Green and Water

街に緑と水を

WEEKLY REPORT



年次標語：善きことを皆で楽しく

1504号 2018/11/13

本日の卓話

地区国際奉仕委員会
副委員長 遠藤 美香 氏
「国際奉仕とPBGについて」

～前回の例会～

国立がん研究センター中央病院
小児腫瘍科 科長 小川 千登世 氏
「小児がんの治療薬開発の抱える課題」

ご紹介者：松井 秀文 会長



日本中で1年間に癌を発症する人は86万人います。その中で小児がんの数は20歳未満で約2500人です。これは全体の0.3%に過ぎません。20～40歳未満の世代を含めても2.5%に過ぎません。この世代が症状に適した薬が使えず、どの治療法が正しいのかわからず苦しんでいるというのが現状です。

小児がんの特徴は大人の癌よりも種類が多く、筋肉のあるところにはどこにでもできます。もう一つの特徴は薬が良く効きます。一般的に何かの治療法が決まるとそれに薬を足して治療法の比較試験がされます。大人は薬を足したことで10%の効果が得られた時点で、良い薬と評価されますが、小児の場合効果が出やすく20%も効果が得られます。

ここで神経芽腫という病気についてお話いたします。85%が4歳以下で発症します。4歳をこえて見つかったものあるいは1歳半をこえて転移があると4割程度しか治らないというのが現状です。

しかしこの病気は治療に加えてレチノイン酸を上乗せで使えばほぼ治ることが99年にアメリカの論文で発表されました。この薬は20世紀にはアメリカで標準的に使用されています。ですが、日本では厚労省が認可していないため今もこの薬が使えません。海外では大人に使用する薬は子供も使用できるか試験をしなくてはならないという法律があります。結果を出せば高値で売れます。日本にこの制度はなくマーケットが小さく収益性のない小児がんの分野において企業が自主的に薬の開発をするということはほとんどありません。これが一番の問題です。またヨーロッパでは小児がん診療施設への患者の集約化が進んでおり、連携がとりやすく基礎研究も進んでいます。また公的予算の差も海外と日本では歴然としています。

アメリカでCOG(children's oncology group)という小児がんの治療開発のための世界最大の臨床グループが2000年に設立されました。全米90%以上をカバーして薬剤開発をしています。それと同時にCure Searchというがん克服のための啓蒙活動に対して助成等をする団体ができました。日本には後者にあたる団体はありません。

国立がん研究センターでは医療の開発と標準治療の確立という使命のもと、遺伝子スクリーニングを大人だけではなく小児がんにも使えるよう検討を進めています。それによって患者さんの治療の選択肢の幅が増え、実際に大きな効果も出ているので今後も進めていきたいと思っています。国内で開発された日本初の薬や治療で世界に先駆けて日本の子供たちを治したい。それが私たちの願いです。

～11月のお誕生日～

中根 正紀 会員
藤永 忠利 会員
柴 孝也 会員
糸長 丈秀 会員
竹谷 嘉彦 会員
安井 規雄 会員
江山 恭弘 会員

おめでとうございます！



2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

BE THE INSPIRATION 「インスピレーションになろう」

国際ロータリー会長 バリー・ラシン



第1552回例会報告

■ 11月6日例会プログラム

1. 点鐘
2. 国歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
3. お誕生日のお祝い
4. 会長報告、5. 委員会報告、6. 卓話、7. 点鐘

■ 出席報告

11月6日 出席者38名 ビジター2名 出席率63%
 10月30日 出席者43名 メーキャップ6名 計49名
 会員数62名 出席対象者60名 修正出席率82%

■ ビジター(敬称略)

宮野 純(大阪北) 江波戸 健治(東京城東)

今後の卓話予定

・11月27日(火)

卓話者:公益財団法人アニマルドネーション
 代表理事 西川 衣里 氏
 演題:「日本の動物福祉について」
 ご紹介者:篠塚 香苗 会員

・12月4日(火)

「イニシエーションスピーチ」:川口 修司 会員
 「年次総会」

・12月11日(火)

卓話者:日本テレビ駅伝解説者 碓井 哲夫 氏
 演題:「箱根駅伝秘話」(仮題)
 ご紹介者:岡田 高治 会員

○ 会長報告(松井会長)

- ・ハビリスへの支援活動を3/28開催の「奉仕の集い」にて報告して欲しいと地区から依頼があります。
- ・本日、第5回理事役員会が開催されました。
- ・来年度の地区役員の中で、青少年奉仕委員会・インターンシップ委員会の委員長に大塚裕司会員を強く推す声があり、理事役員会で承認しました。
- ・パラスポーツ支援の社会奉仕活動ですが、現在、アシックス主催の港区とのイベントで車椅子バスケットとシッティングバレーを検討しております。

○ 幹事報告(伊賀幹事)

- ・次回、11/13の例会は、5F「ラ・ローズ I」です。
- ・本日は月初につき、寄付BOXへご寄付願います。
- ・グアム地区大会の登録依頼が参りました。2/23の本会議昼食へは皆様に参加頂きたいと思っております。次週の例会時にご提出下さい。

○ 委員会報告

・丸山ロータリー財団委員長

今月は、ロータリー財団月間です。地区補助金と関連しているため、何卒ご協力をお願いします。
 年次寄付:150\$、ポリオプラス:30\$ ※目標一人

・上田 社会奉仕委員長

来年3/30前後に、港区小・中学生環境に関する自主研究受賞作品(約10点)を展示するスペースを探しています。情報のご協力をお願いします。

ニコニコボックス

.....

- 松井 秀文 ①先週のガバナー訪問、会員皆様のご協力が無事終わることが出来ました。有り難うございました。
 ②その日の夜のグルメ会も盛会でした。高橋委員長ご苦労様でした。また、出席いただいた皆様、有り難うございました。
 ③小川千登世先生、本日の卓話、よろしく願いいたします。
- 伊賀 大祐 先週は、ガバナー公式訪問の例会に多数のご出席を頂きありがとうございました。保坂ガバナー補佐、富岡グループ幹事お疲れ様でした。
- 高橋 秀一郎 先日の秋のグルメ会、皆様御参加下さりありがとうございました。親睦委員長として厚く御礼申し上げます。
- 柴 孝也 誕生日のお米ありがとう。先日のグルメ会おいしかったです。
- 中根 正紀 お誕生日の新米をありがとうございました。
- 木村 奈美枝 先週のグルメ会では、美味しい食事、お酒、そして楽しい仲間が集えてとても良かったです。松井会長、高橋委員長ありがとうございました。
- 田中 秀和 グルメ会とっても楽しかったです。
 ①松井会長②高橋委員長③皆様ありがとうございました。
- 福本 正勝 ご無沙汰申し訳ありません。
 先月お米もありがとうございました。
- 花田 浩 秘書の岩崎を連れて参りました。
 よろしく願いいたします。



東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F

TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802

E-mail: info@shimbashi-rc.jp URL: http://www.shimbashi-rc.jp/

会長 松井秀文 幹事 伊賀大祐

会報委員会 委員長 中井隆三 副委員長 相田秀雄 委員 上田啓子 伊賀大祐 村上義弘 花田浩